



毎月1日・15日発行



## みんなで受けよう予防注射

## おそろしい日本脳炎

## 健康にも十分注意

おそろしい日本脳炎の流行期が近づいてきました。昨年は、市内で13件の日本脳炎が発生しています。この原因は日本脳炎の予防に対する関心が低く予防注射をした人が少なかったからのようです。

そこで、赤穂市では、ことしは早めに予防注射をするとともに、つぎのような予防法をみなさんにお呼びかけしています。

予防注射はつぎの日程

一回、二回ともお忘れなく

予防注射はつぎの日程			
一回、二回ともお忘れなく			
第1回	第2回	実	場所
6月6日	6月13日	八幡、桃園、金池、三佐、別保、川添の各小学校	
6月7日	6月14日	東大分、春日、日岡、鶴崎、判田、竹中、坂の市 の各小学校	
6月8日	6月15日	丹生、小佐井、賀来、高田、津留、明治の各小学校	
6月9日	6月16日	松岡、滝尾、中島、大道、吉野、河原内、上戸次 の各小学校	
6月10日	6月17日	神崎、住吉、大在、東植田、植田の各小学校	
6月20日	6月27日	南大分、荷揚、長浜の各小学校	
6月23日	6月30日	戸次小学校	

時間は各会場とも 午後2時から 3時半まで

## 市税条例を一部改正

## 第一回臨時市議会

この伝染病は現在でも、30~40パーセントという高い死亡率で、たとえ生命をとりとめても運動障害や知能障害など後遺症を残すことがあります。またおもに子どもや老人に多発しますが最近では壮年層でも発病しています。そして全国各地に平均して発生するようになっていましたので日本の高熱がたどきは早く医師に見てもらうことです。

◎生活環境をよくする

根本的対策は「冬」をひかる予防法を実行する

◎日本脳炎の症状は

急激に寒けとともに39~40度の

発熱で始り高熱がつづき、めまい

頭痛、嘔吐をおこし、いれんや

意識がぼんやりしたり、手足のま

ひやこぼがわからなくなるま

す。

◎予防接種を受ける

○体に風邪をつける

○虫垂をする。○空港や水路の清

掃を廻す。

○虫垂をする。

○最初に注射をする

○料金は、初回免疫

受けてください。(40

年12月31日以降に生

れた赤ちゃんは除かれます。

○赤ちゃんは除かれます。

○よりの接種場で

もよりの接種場で

あります。

○赤ちゃんは除かれます。

○赤ちゃんは除かれます。